

2018年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年5月14日
東

上場会社名 サカタクインクス株式会社 上場取引所
コード番号 4633 URL <http://www.inx.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 森田 耕太郎
問合せ先責任者(役職名) 経理部長(氏名) 菅原 大輔 (TEL) 06-6447-5823
四半期報告書提出予定日 2018年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年12月期第1四半期の連結業績(2018年1月1日~2018年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期第1四半期	38,792	0.3	1,406	△45.0	2,002	△36.1	1,512	△46.8
2017年12月期第1四半期	38,686	2.8	2,560	0.2	3,132	△2.0	2,841	29.3

(注) 包括利益 2018年12月期第1四半期 △1,118百万円(-%) 2017年12月期第1四半期 1,132百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年12月期第1四半期	25.90	—
2017年12月期第1四半期	47.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年12月期第1四半期	142,201	76,622	51.7	1,259.74
2017年12月期	145,489	78,766	52.0	1,295.39

(参考) 自己資本 2018年12月期第1四半期 73,568百万円 2017年12月期 75,650百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年12月期	—	14.00	—	16.00	30.00
2018年12月期	—	—	—	—	—
2018年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年12月期の連結業績予想(2018年1月1日~2018年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,400	4.0	3,300	△27.6	4,300	△27.4	3,000	△35.2	51.37
通期	164,500	4.6	7,500	△12.5	9,500	△15.6	6,600	△21.3	113.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2018年12月期 1 Q	62,601,161株	2017年12月期	62,601,161株
2018年12月期 1 Q	4,201,582株	2017年12月期	4,201,482株
2018年12月期 1 Q	58,399,617株	2017年12月期 1 Q	59,453,900株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 四半期決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
主要な設備の計画	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国は緩やかに景気の拡大が続き、欧州も緩やかな景気の回復が続きました。アジアにおいては、中国で持ち直しの動きが続くなど、全般的にも回復の動きが広がりました。日本経済は、緩やかな回復を続けているものの、海外経済の不確実性や不安定な為替相場の影響などが懸念される状況で推移しました。

このような状況の中で、当社グループはコア事業である印刷インキ事業において、アジアを中心とした各拠点での拡販に注力するとともに、環境に配慮した安全・省エネ志向製品や顧客ニーズに応じた地域密着型製品の開発、TPM活動の深化による生産性向上などに取り組みました。また、印刷インキ全般の原材料価格がグループ全体で上昇していることから、継続課題として、更なるコスト削減に取り組むとともに、企業努力で吸収できる限界を超える部分については販売価格の改定を打ち出しました。一方、機能性材料事業では、インクジェットインキをはじめとして、トナー、カラーフィルター用顔料分散液などの開発・拡販に取り組みました。

売上高は、アジア及び北米でパッケージ関連の印刷インキの拡販が進み、現地通貨ベースで増収となったものの、円高による為替換算の影響を受けたことなどから、387億9千2百万円（前年同期比0.3%増加）となりました。

利益面では、印刷インキ事業において、販売数量は増加したものの、原材料価格の上昇の影響を受けたことなどから、営業利益は14億6百万円（前年同期比45.0%減少）、経常利益は20億2百万円（前年同期比36.1%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億1千2百万円（前年同期比46.8%減少）となりました。

(参考) USドルの期中平均為替レート

	第1四半期 連結会計期間
2018年12月期	108.30 円
2017年12月期	113.64 円

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

(単位：百万円)

	売上高					営業利益又は営業損失(△)		
	前期	当期	増減額	増減率	(※)実質	前期	当期	増減額
印刷インキ・ 機材(日本)	13,633	13,045	△587	△4.3%	△4.3%	637	157	△480
印刷インキ (アジア)	7,130	7,710	580	8.1%	10.4%	663	409	△253
印刷インキ (北米)	10,914	10,900	△14	△0.1%	4.8%	591	415	△175
印刷インキ (欧州)	2,177	2,223	46	2.1%	△7.0%	95	△156	△252
機能性材料	2,864	2,782	△81	△2.9%	△4.3%	337	330	△7
報告セグメント計	36,719	36,663	△56	△0.2%	1.1%	2,325	1,155	△1,169
その他	3,763	4,027	264	7.0%	7.0%	93	77	△16
調整額	△1,797	△1,898	△100	—	—	141	174	32
合計	38,686	38,792	106	0.3%	1.4%	2,560	1,406	△1,153

(※) 実質増減率：海外連結子会社の為替換算の影響を除いた増減率

①印刷インキ・機材（日本）

パッケージ関連では、グラビアインキは比較的堅調に推移したものの、フレキソインキは天候不順の影響を受けて前年同期を下回りました。印刷情報関連では、需要減の影響を受けて、新聞インキ、オフセットインキともに前年同期を下回りました。以上のことから、印刷インキ全体では前年同期を下回りました。機材につきましては、印刷製版用材料、印刷製版関連機器ともに低調であったことから、前年同期を下回りました。これらの結果、売上高は130億4千5百万円（前年同期比4.3%減少）となりました。

利益面では、印刷情報関連の印刷インキ及び機材販売が低調に推移したことに加え、原材料価格の上昇の影響を受けたことなどから、営業利益は1億5千7百万円（前年同期比75.3%減少）となりました。

②印刷インキ（アジア）

主力であるパッケージ関連のグラビアインキは、インドネシア、インド、ベトナムを中心に拡販が進みました。印刷情報関連では、オフセットインキの拡販が進みました。売上高は、円高による為替換算の影響を受けたものの、販売数量が増加したことなどから、77億1千万円（前年同期比8.1%増加）となりました。

利益面では、販売数量の増加が寄与したものの、原材料価格の急騰の影響を受けたことなどから、営業利益は4億9百万円（前年同期比38.3%減少）となりました。

③印刷インキ（北米）

主力のパッケージ関連では、需要増加を背景として、高機能インキの拡販に向けた取組みが奏功し、フレキソインキ、グラビアインキ及びメタルインキが全般的に好調に推移しました。印刷情報関連であるオフセットインキは、UVインキが堅調であったものの、市場縮小の影響を受けて、全体としては低調に推移しました。売上高は、販売数量が増加したものの、円高による為替換算の影響を受けたことなどから、109億円（前年同期比0.1%減少）となりました。

利益面では、販売数量の増加が寄与したものの、原材料価格の上昇の影響を受けたことに加え、輸送費など販売コストも増加したことなどから、営業利益は4億1千5百万円（前年同期比29.7%減少）となりました。

④印刷インキ（欧州）

パッケージ関連を中心として拡販に取り組んだものの、全体としては低調に推移しました。売上高は、現地通貨高・円安による為替換算の影響を受けた結果、22億2千3百万円（前年同期比2.1%増加）となりました。

利益面では、販売数量が低調であったことに加え、原材料価格の上昇の影響や競争激化による利益率の低下などが響き、1億5千6百万円の営業損失（前年同期は9千5百万円の営業利益）となりました。

⑤機能性材料

インクジェットインキ及びカラーフィルター用顔料分散液は販売が堅調に推移したものの、前年同期が好調であったこともあり、前年同期を下回りました。トナーにつきましては、前年同期並みとなりました。これらの結果、売上高は27億8千2百万円（前年同期比2.9%減少）となりました。

利益面では、上記の売上状況により、営業利益は3億3千万円（前年同期比2.3%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権、たな卸資産及び有形固定資産が増加したものの、現金及び預金が減少したことに加え、円高による為替換算の影響を受けたことなどから、前連結会計年度末比32億8千7百万円(2.3%)減少の1,422億1百万円となりました。

負債は、仕入債務が増加したものの、円高による為替換算の影響を受けたことなどから、前連結会計年度末比11億4千3百万円(1.7%)減少の655億7千9百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したものの、その他の包括利益累計額が減少したことから、前連結会計年度末比21億4千4百万円(2.7%)減少の766億2千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年2月14日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,002	6,543
受取手形及び売掛金	45,098	44,889
商品及び製品	9,898	9,569
仕掛品	1,096	1,067
原材料及び貯蔵品	7,642	8,065
その他	2,856	2,781
貸倒引当金	△395	△407
流動資産合計	76,199	72,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,823	16,712
機械装置及び運搬具(純額)	9,472	10,424
土地	8,786	8,731
リース資産(純額)	619	669
建設仮勘定	918	979
その他(純額)	411	378
有形固定資産合計	37,032	37,896
無形固定資産	851	755
投資その他の資産		
投資有価証券	29,207	28,408
その他	2,662	3,094
貸倒引当金	△463	△462
投資その他の資産合計	31,405	31,039
固定資産合計	69,290	69,691
資産合計	145,489	142,201
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,332	29,666
短期借入金	5,343	5,373
1年内返済予定の長期借入金	4,188	3,496
未払費用	3,623	3,053
未払法人税等	993	421
賞与引当金	647	1,170
その他	3,839	3,917
流動負債合計	47,968	47,099
固定負債		
長期借入金	6,157	6,135
退職給付に係る負債	5,026	4,971
資産除去債務	71	71
その他	7,499	7,301
固定負債合計	18,754	18,479
負債合計	66,723	65,579

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,472	7,472
資本剰余金	5,672	5,672
利益剰余金	65,638	66,125
自己株式	△4,046	△4,046
株主資本合計	74,737	75,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,957	4,676
繰延ヘッジ損益	2	5
為替換算調整勘定	△2,611	△4,941
退職給付に係る調整累計額	△1,434	△1,396
その他の包括利益累計額合計	912	△1,656
非支配株主持分	3,116	3,053
純資産合計	78,766	76,622
負債純資産合計	145,489	142,201

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)
売上高	38,686	38,792
売上原価	29,219	30,464
売上総利益	9,467	8,328
販売費及び一般管理費	6,907	6,921
営業利益	2,560	1,406
営業外収益		
受取利息	17	14
受取配当金	5	100
持分法による投資利益	474	458
その他	140	116
営業外収益合計	637	689
営業外費用		
支払利息	60	54
その他	5	39
営業外費用合計	65	94
経常利益	3,132	2,002
特別利益		
投資有価証券売却益	1,109	—
受取保険金	—	86
特別利益合計	1,109	86
特別損失		
災害による損失	131	—
有形固定資産除却損	—	7
特別損失合計	131	7
税金等調整前四半期純利益	4,110	2,081
法人税、住民税及び事業税	1,188	533
法人税等調整額	△72	△62
法人税等合計	1,116	471
四半期純利益	2,993	1,610
非支配株主に帰属する四半期純利益	151	98
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,841	1,512

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年1月1日 至2017年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)
四半期純利益	2,993	1,610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△624	△258
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	△1,038	△1,929
退職給付に係る調整額	48	34
持分法適用会社に対する持分相当額	△247	△576
その他の包括利益合計	△1,861	△2,729
四半期包括利益	1,132	△1,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,087	△1,056
非支配株主に係る四半期包括利益	45	△62

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年1月1日至2017年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	印刷 インキ ・機材 (日本)	印刷 インキ (アジア)	印刷 インキ (北米)	印刷 インキ (欧州)	機能性 材料	計				
売上高										
外部顧客への売上高	13,628	7,114	10,545	2,167	2,838	36,293	2,392	38,686	—	38,686
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	16	369	9	25	426	1,371	1,797	△1,797	—
計	13,633	7,130	10,914	2,177	2,864	36,719	3,763	40,483	△1,797	38,686
セグメント利益	637	663	591	95	337	2,325	93	2,418	141	2,560

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、日本における化成品事業、ディスプレイサービス事業及び色彩関連機器事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額141百万円には、セグメント間取引消去195百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△53百万円が含まれております。全社費用は、主に関係会社に対する役員提供費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年1月1日至2018年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	印刷 インキ ・機材 (日本)	印刷 インキ (アジア)	印刷 インキ (北米)	印刷 インキ (欧州)	機能性 材料	計				
売上高										
外部顧客への売上高	13,039	7,679	10,500	2,192	2,758	36,169	2,623	38,792	—	38,792
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	31	400	31	24	493	1,404	1,898	△1,898	—
計	13,045	7,710	10,900	2,223	2,782	36,663	4,027	40,691	△1,898	38,792
セグメント利益又は 損失(△)	157	409	415	△156	330	1,155	77	1,232	174	1,406

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、日本における化成品事業、ディスプレイサービス事業及び色彩関連機器事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額174百万円には、セグメント間取引消去228百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△54百万円が含まれております。全社費用は、主に関係会社に対する役員提供費用であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

3. その他

主要な設備の計画

2018年3月31日現在

会社名	事業所名 (所在地)	セグメントの名称	設備の内容	投資予定額		資金調達 方法	着手及び完了予定	
				総額	既支払額		着手	完了
INX International Ink Co.	ウエストシカゴ (ILLINOIS, U. S. A.)	印刷インキ (北米) 及び機能性材料	研究設備	千US\$ 6,500	千US\$ 627	自己資金 及び 借入金	2018年 4月	2018年 12月

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 研究設備のため生産能力の増加はありません。

3. 計画の一部見直しに伴い、着手予定年月を2018年3月から2018年4月に変更しております。